

# 第9回 Motor Control 研究会

(サテライト国際シンポジウム  
神経オシレーションカンファレンス)

(The Japanese Society for Motor Control Satellite Symposium: Neural  
Oscillation Conference)

暫定プログラム(20150603)

場所

京大時計台講堂国際交流ホールおよび会議室

日程

2015年 6/25 (木) -6/27 (土)

**6/25 (木)**

**10 : 00—16 : 00 :**

**サテライト国際シンポジウム神経オシレーションカンファレンス**

**(The Japanese Society for Motor Control Satellite Symposium: Neural Oscillation Conference)**

**9:00 開場**

**9 : 00-10 : 00**

ポスターボード、機器展示搬入、受け付け開始、ポスター準備

**10 : 00-10 : 10**

サテライトシンポジウム「神経オシレーションカンファレンス」開会の挨拶

南部篤@NIPS

Prof. Atsushi Nambu

**10 : 10-11 : 30 シンポジウム 1**

オシレーションのデータ対話型理論に向けて（日本語）25分\*3+5分

“Data-interactive theory of oscillations” chair: 虫明元（東北大学）

北野勝則（立命館大学）

Katsunori Kitano

藤澤茂義（理研）

Shigeyoshi Fujisawa

伊藤浩之（京都産業大）

Hiroyuki Ito

**11 : 30-12 : 10** ポスター掲示、ポスターセッション、コーヒープレイク

**12 : 10-13 : 00** 昼食休憩、コアメンバーはランチミーティング

**13 : 00-14 : 10** 講演

「リズム現象と縮約理論」

**Rhythmic phenomena and the concept of reduction**

蔵本由紀 京都大学名誉教授 講演 （座長：青柳富誌生先生）

Prof. Yoshiki Kuramoto (chair: Toshio Aoyagi)

14 : 20-15 : 50 シンポジウム 2 (英語)

Probing motor and higher brain functions from human electrocorticogram: insights from wide-band EEG oscillations

座長 : 松橋眞生 (京都大学)

Chaired by Masao Matsushashi

Normal motor control and its abnormal distortion in Parkinson's disease and epileptic state

池田昭夫 (京都大学医学研究科てんかん・運動異常生理学講座 教授)

Akio Ikeda, MD, PhD

Professor, Department of Epilepsy, Movement Disorders and Physiology,  
Kyoto University Graduate School of Medicine

Super-passive language mapping combining real-time oscillation analysis with cortico-cortical evoked potentials for awake craniotomy

鎌田恭輔 (旭川医科大学脳神経外科 教授)

Kyosuke Kamada, MD, PhD

Professor, Department of Neurosurgery, Asahikawa Medical University

Mapping the Functional Architecture of the Human Brain with Intracranial EEG and Electrical Brain Stimulation

Josef Parvizi, MD, PhD

Associate Professor, Director, Stanford Human Intracranial Cognitive Electrophysiology Program (SHICEP)

Director, Stanford Program for Intractable Epilepsy, Stanford University

Semantic representation in anterior temporal lobe revealed by ECoG spatio-temporal patterns analysis

Yuanyuan Chen, PhD cantab

Research Associate, Neuroscience and Aphasia Research Unit, University of Manchester

15 : 50-16 : 00

神経オシレーションカンファレンス閉会の挨拶

6/25 (木) -6/27 (土)

## 第9回モーターコントロール研究会

6/25 (木) 続き

16:10 第9回モーターコントロール研究会 受付開始

16:50-17:00

開会の挨拶

美馬達哉@京大 (世話人、実行委員会代表)

17:00-18:30

「子供の運動機能の発達と前頭前野」

久保田競 名誉教授 講演 (座長: 田中宏和先生 (JAIST))

Motor Control System Development in Children and Prefrontal Area

Prof. Kisou Kubota

18:45-20:45

Get Together Party@京大時計台講堂国際交流ホール

21:30: 片付け後に閉場

## 6/26 (金)

9:00 開場

9:30-11:00

シンポジウム1

「新しい身体運動学習理論に向けて」(提案者: 矢野史朗@東京農工大)

座長: 今水寛 (ATR)

大内田裕 (東北大学大学院医学系研究科肢体不自由学分野 助教)

「学習性不使用による脳内身体表現の変容」

小川健二 (北海道大学大学院文学研究科 准教授)

「複数の感覚運動学習の神経表象とニューロフィードバックによる学習促進」

矢野史朗 (東京農工大学大学院工学研究院 助教) 「自己主体感の数理モデルと

統合失調症の症例を通じた検証」

共催：科学研究費補助金 新学術領域研究「身体性システム」

11：10-12：10

ポスターショーとトーク

13：00-15：00

ポスターセッション

15：00-18：00

シンポジウム2

「未知の克服と環境認知のための身体性情報処理」（提案者：五味裕章@NTT）

座長：五味裕章（NTTコミュニケーション科学基礎研究所）

下田真吾（理化学研究所 脳科学総合研究センター）

「身体と環境の相互作用を利用した未知環境への適応 - 未知の克服のための身体  
の役割とは -」

笹岡貴史（広島大学 大学院医歯薬保健学研究院）

「視覚物体認知における身体性の役割」

北田亮（生理学研究所 心理生理学研究部門）

「触覚による物体認知メカニズムの理解に向けて」

共催

身体性情報学研究会

科研費特推「神経ダイナミクスから社会的相互作用へ至る過程の理解と構築による  
構成的発達科学」

神経回路学会

18：30-20：30

懇親会@京大時計台講堂国際交流ホール

21：30：片付け後に閉場

**6/27（土）**

9：00 開場

9：30-11：00

シンポジウム3

「役に立つモーターコントロール：HALをめぐる」(提案者：美馬達哉@京大)

中島孝 (国立病院機構新潟病院)

川口有美子 (ALS 協会)

千原英夫 (京大病院脳外科) & 西野和成 (京大病院リハ科)、HAL実演を含む

共催：国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED) 難治性疾患実用化研究事業 (希少難治性脳・脊髄疾患の歩行障害に対する生体電位駆動型下肢装着型補助ロボット (HAL-HN01) を用いた新たな治療実用化のための多施設共同医師主導治験の実施研究班)

11 : 10-12 : 10

ポスターショートトーク

13 : 00-15 : 00

ポスターセッション

15 : 00-15 : 10

閉会